科目ナンバリング							
授業科目名<英訳>	英語リーディング ER16 1J5 English Reading			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 松田 英男		
群	外国語科目群			分野(分類)		使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	月2	配当学年	１回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

イギリスを代表する美術史家であった著者が、美術に表れた動物と人間の関係を歴史、文化的視点も含めて検証した力作。おびただしい翻訳のあるクラークの著作としては珍しく邦訳が存在しない。緻密な論説文であり、読解の訓練にふさわしい素材である。精読と速読を併用する。

[到達目標]

論説を中心とする英文を正確かつ高速に読みこなせること。自然な速度の講演に対応できること。

[授業計画と内容]

論理展開に注意しながら、精読 & 速読します。 十分な予習のみならず、一定レベルの英語力と忍耐力が必要です。単語・熟語はしっかり覚えなければなりません。

教科書については初回から必ず用意すること。２回目以降、最低3-4頁程度は読みます。各自で読むことを前提に、ある程度とばしながら先に進みます。

２－５回目は第１章“ Sacred and Symbolic Animals ”、６－９回目は第２章“ Animals Observed ”、１０－１３回目は第３章“ The Beauty and Energy of Animals ”へと進む予定。１４回目は全体の調整になります。途中、小テストなどが入ります。

プリントでTOEFL、TOEIC、映画シナリオなどのヒアリング問題も行います。事前にしっかり聴き込むことが前提となります。

尚、プリントについては、原則として配布せず、受講生がWeb上のページから各自ダウンロード＆印刷して用意する方式です。従って、きちんと準備する整理能力と基礎的な情報処理能力が求められます。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

小テストに基づき、発表内容を加味して総合的に評価します。定期試験はありません。
出席そのものよりも、内容を重視。発表がポイントです。
３回以上欠席した場合は、成績評価の対象とはなりません。遅刻は欠席に準じた扱い。座席指定を行います。

英語リーディング ER16(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER16(2)

[教科書]

Kenneth Clark 『Animals and Men』（英宝社）ISBN:978-4-269-11105-9

[参考書等]

（参考書）

授業中に紹介する

（関連ＵＲＬ）

http://www.eonet.ne.jp/~wildbird/H30.html

[授業外学修（予習・復習）等]

事前に丁寧に読んでおくこと。本文を正確に理解するのみならず、プリント音声などについてもしっかり聴き込むこと。

[その他（オフィスアワー等）]